

# 三河・静岡

●三遠支社  
豊橋市駅前大通1-27-1  
ウオール キャピタルビル8階  
0532 (54) 2668  
FAX 0532 (35) 7100

●刈谷支局  
刈谷市相生町2-11佐藤会計ビル  
0566 (21) 8106

●三河支社  
岡崎市明大寺町寺東5-3  
鈴鹿ビル  
0564 (52) 2260  
FAX 0564 (54) 2336

地域のニュース  
問い合わせは  
各支社・支局まで

## 女性社員タイヤ交換に挑戦

生産設備の設計製造や車両整備を手がける新明工業(本社豊田市衣ヶ原、佐々木和彦社長、電話0565・32・3450)は、企画やフロント業務などを行う事務部門の女性社員向けの車両整備教育に力を入れている。その中、20日、豊田市内の整備工場で研修風景を公開した。トヨタ自動車が基礎的な整備知識などを認定する「トヨタサービス基礎技術検定」の試験内容に基づき、熟練技術者が



### 新明工業 知識浸透図る

順、ワイパーのゴムの交換手順、エンジンオイルほか自動車関連用品の基礎知識などを習得。資料から知識を学ぶだけでなく、実際に整備を行うことで、理解を深めていた。近藤恭弘専務は「エンジニアではない女性社員にまで自動車整備の知識を浸透させることで、より質の高いサービスを顧客に提供したい」と強調。研修を担当する自動車事業本部業務管理部・小島秀男部長は「年間を通じて着実に研修計画を実行していきたい」と話していた。(豊田)

## 老人ホーム新棟完成

### オレンジ生活サポート



有料老人ホーム「オレンジ」の新棟

同社は2011年8月設立。介護保険制度スタート時から介護事業について研究していた稲垣社長が脱サラして立ち上げた。「オレンジ」は12年4月に開設した。当初の定員は27室30人で、入居開始から3カ月で満室になっている。



稲垣剛康社長

オレンジ生活サポート(本社安城市北山崎町、稲垣剛康社長、電話0566・71・3401)は3月に、運営する有料老人ホーム「オレンジ」を増床オープンする。個室23室を備えた新棟を建設。既存棟と合わせ入居定員は約1・8倍の53人に増加する。さらに、併設するデイサービス機能も強化する。稲垣社長は「増床を機に、要望の強い機能訓練に力を入れていきたい」と話している。

## 来月、23室増やす

### 来月、23室増やす

定員4倍へ機能訓練にも注力  
強みは、わかば内科とは渡り廊下で結ばれたや丹羽歯科医院といった。総工費は約2億円。2月末完成、3月6日般的に手掛ける医療機関に人が始まる。新棟の完成により、関と連携していること。定期的な往診に加えて、緊急時対応の態勢も整えている。看護師60人まで拡大する。機能訓練の強化では、最新のリハビリ機器を導入し、作業療法士を招く。増床は、満室状態が続いたことから、当初計画よりも1年前倒しして実施した。新棟は、1室外からのデイサービス利用の受け入れや2階建てで延べ床面積969平方メートル。既存棟初階介護に力を入れ、



業務拡大を目指している考えだ。

## 茨城で三州瓦PR

### 茨城で三州瓦PR

【高浜】愛知県陶器瓦工業組合は今年から、茨城県に特化したPR活動を始めた。耐震性のある瓦屋根のガイドライン工法と三州瓦のメリットを強調したチラシを作成し、同県内全域で新聞折り込みで配布する。また、建



ガイドライン工法と三州瓦をアピールしたチラシ

## 得意先係の能力アップ

【安城】碧海信用金庫はこのほど、安城市御幸本町の同金庫本店で「得意先係ロールプレイング大会」を開いた。各係員が役割を演じ、顧客対応力を競った。同大会は、この目で、営業店の得意先係のモチベーション向上とコミュニケーション能力の向上を狙った。今回は、2007年から12年に入庫した職員が参加。「住宅ローン」と「事業性融資」の2つの課題が与えら



ロールプレイングの様子

## 北海道グルメ味わって

トヨタ生活協同組合は、スーパー「メグリア本店」(豊田市山之手)で、「第33回北海道観光と物産展」を開催している。3月8日まで。

新規出展8社を含む54社が出展。元祖創始ラーメンを守り抜く名店・河むらの「創始ラーメン」、阿栗ポーク

### トヨタ協 メグリア本店で物産展

客のど法橋ハ1弾 気1・新や道・タと

耐久性及び断熱性などの業者とその連絡先を掲載し、同県内の屋根工事